2026年11月13日

各　　位

会社名　福井コンピュータホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役　ＣＥＯ　佐藤　浩一
（コード番号：９７９０　東証プライム市場）
問合せ先　取締役　ＣＦＯ／ＣＨＲＯ　橋本　彰
（ＴＥＬ．０７７６－５３－９２００）

連結完全子会社間の吸収合併及び吸収分割、並びに連結完全子会社の商号変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、後記「２．本組織再編のプロセス」に記載のとおり当社の連結完全子会社間において組織再編（吸収合併及び吸収分割）を行うことにより、当社の連結完全子会社が営む建築システム事業及びコンピュータソフトウェアの操作指導等を行うサポート事業を、同じく当社の連結完全子会社である福井コンピュータ株式会社（以下「ＦＣ社」といいます。）に統合すること等（以下、総称して「本組織再編」といいます。）を決定し、連結完全子会社間において、それぞれ吸収合併契約及び吸収分割契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本組織再編の当事会社は当社の完全子会社であることから、開示事項・内容を一部省略しております。

１．本組織再編の目的

当社グループの事業を取り巻く建設業界の経営環境は、少子高齢化による慢性的な人員不足や時間外労働規制対応、気候変動対策や環境への配慮に加え、建築基準法の改正や設計・施工計画の高度化等による業務の複雑化を背景として、より一層の業務効率化及び生産性向上が喫緊の課題となっております。また、当社グループが開発・販売する建築関連ソフトウェアは、従来のオンプレミス型（注１）からクラウド型（注２）への転換が進むとともに、業界特化型ＳａａＳ（注３）市場の拡大や新興ベンダーの参入等により、競争環境がこれまで以上に激化しております。

当社は、このような経営環境の変化に対応するため、2026年２月13日付「福井コンピュータホールディングス株式会社と株式会社ダイテックホールディングの合併契約及び統合契約の締結並びに商号変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」で公表しましたとおり、2027年４月１日付で株式会社ダイテックホールディング（以下「ダイテックホールディング」といいます。）と合併すること（以下「本親会社合併」といいます。）を予定しており、本親会社合併により、当社グループが展開する測量・土木・建築システムの各事業に、ダイテックホールディングが展開する建設設備業向けＣＡＤ事業、住宅産業向けクラウド事業及び建設業向けＩｏＴプラットフォームを提供するＴｒｕｓｓｔｏｒ（トラスター）事業が加わることで、建設ライフサイクル全体を幅広くカバーできる事業体制が整うものと考えております。

さらに、本親会社合併による効果の早期発現を図り、事業成長の更なる加速と企業価値の向上につなげるため、顧客への提供価値の向上及びグループ内の経営資源の最適配分を目的として、本組織再編を行うことといたしました。

本組織再編により、現在、当社の連結完全子会社である福井コンピュータアーキテクト株式会社（以下「ＡＴ社」といいます。）が営む建築システム事業と、同じく連結完全子会社である福井コンピュータスマート株式会社（以下「ＳＭ社」といいます。）が営むサポート事業をＦＣ社に集約します。測量・土木・建築システムの各事業の専門性を活かしながら、従来、法人ごとに行っていた人材配置や開発投資等の判断を一つの経営体制のもとで行い、人材・技術・顧客基盤を一体的に活用することで、意思決定の迅速化と製品・サービスの競争力強化を図ってまいります。また、開発・販売・サポートの連携を強化し、製品や事業分野をまたぐ顧客の課題に対応することで、顧客の利便性向上を図ってまいります。

統合後は、コスト管理基準を統一すること等により、各事業の採算性をより明確に把握し、収益性及び資本効率を意識した効率的な経営資源の配分を進めてまいります。また、本親会社合併の効力発生日に合わせて、ＳＭ社の商号を「Ｄ＆Ｆ　Ｃｏｎｎｅｃｔ株式会社」へ変更し、グループ共通のデータ・ＡＩ基盤及びこれらを活用したサービスを担う会社として位置づけます。当社グループとダイテックホールディンググループ各社との連携により、各社の製品・サービスを通じて取り扱う設計・施工・維持管理等のデータについて、適切な権限管理のもとで連携・活用を推進します。これにより、共通データ環境（ＣＤＥ）（注４）を整備するとともに、データ・ＡＩを活用し、顧客の業務効率化や意思決定を支援するサービスの事業化を目指してまいります。

加えて、グループ内で重複する業務の見直しや共通機能・拠点配置の最適化を段階的に進め、これにより創出される経営資源を成長分野へ再配分することで、グループ全体の運営効率と成長力の向上を図ってまいります。

（注１）「オンプレミス型」とは、サービス提供を受ける企業自身がサーバー・通信環境等の設備・ソフトウェア等を自社で保有してシステム構築する運用方法のことをいいます。

（注２）「クラウド型」とは、「オンプレミス型」と異なり、サービス提供を受ける企業はインターネット経由で自社外のサーバー・通信環境等の設備・ソフトウェア等を利用する運用方法のことをいいます。顧客企業からすると、クラウド型は、オンプレミス型に比して、自社でのシステム構築が不要となることから、初期コストの削減が可能であり、またビジネスの成長に伴うシステムの拡張も迅速に対応できるため、近時、オンプレミス型からクラウド型への転換が進んでいます。

（注３）「ＳａａＳ」とは、「Ｓｏｆｔｗａｒｅ　ａｓ　ａ　Ｓｅｒｖｉｃｅ」の略語であり、クラウド上でソフトウェアを利用できるサービスのことをいいます。

（注４）「共通データ環境（ＣＤＥ）」とは、「Ｃｏｍｍｏｎ　Ｄａｔａ　Ｅｎｖｉｒｏｎｍｅｎｔ」の略語であり、建設プロジェクトにおいて、様々なデータを一元管理し、関係者間で共有するための共通データ環境をいいます。設計・施工・維持管理など、プロジェクトの各フェーズで発生する多様な情報を、時間や場所に縛られることなく、関係者がタイムリーにアクセス・更新・確認することができます。

２．本組織再編のプロセス

(1) 2027 年４月１日を効力発生日として、ＦＣ社を存続会社、ＡＴ社を消滅会社とする吸収合併を行います（以下「本子会社合併」といいます。）。

(2) 2027 年４月１日を効力発生日として、ＳM社を吸収分割会社、ＦＣ社を吸収分割承継会社とする吸収分割により、ＳM社からサポート事業をＦＣ社に承継します（以下「本吸収分割」といいます。）。

(3) 本親会社合併の効力発生を条件とし、かつ、2027 年４月１日を効力発生日として、ＳＭ社の商号を「Ｄ＆Ｆ　Ｃｏｎｎｅｃｔ株式会社」へ変更する商号変更を行います（以下「本商号変更」といいます。）。

（注）本組織再編プロセスの日程は以下のとおりです。

2026 年 11 月 13 日：各社の取締役会における決議
合併契約及び吸収分割契約の締結

2027 年３月 15 日 ：ＡＴ社の株主総会における本子会社合併の承認決議
ＦＣ社及びＳM社の株主総会における本吸収分割の承認決議
ＳM社の株主総会における本商号変更に係る定款の一部変更決議

2027 年４月１日 ：本親会社合併、本子会社合併及び本吸収分割の効力発生日

2027 年４月１日 ：ＳM社における本商号変更

３．本子会社合併（前記２．（１））の要旨

(1) 合併の日程及び方式

前記「２．本組織再編のプロセス」をご参照ください。

なお、本子会社合併は、ＦＣ社において会社法第796条第２項に規定する簡易吸収合併に該当するため、ＦＣ社における本子会社合併の承認に係る株主総会を開催せずに行います。

(2) 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社間における合併のため、合併に際する対価の交付はありません。

(3) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

４．吸収分割（前記２．（２））の要旨

(1) 吸収分割の日程及び方式

前記「２．本組織再編のプロセス」をご参照ください。

(2) 吸収分割に係る割当ての内容

当社の完全子会社間における吸収分割のため、本吸収分割に際する新株式の発行及び金銭等の交付はありません。

(3) 吸収分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(4) 吸収分割により増減する資本金

本吸収分割に際してＦＣ社の資本金の増減はありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務

サポート事業に属する資産、負債及びこれらに付随する権利義務一切を、ＦＣ社とＳＭ社との間で締結する吸収分割契約の定めに従って承継します。

(6) 債務履行の見込み

ＦＣ社及びＳＭ社の債務履行の見込みには問題がないものと判断しております。

５．本組織再編の当事会社の概要（2026 年３月 31 日現在）

	吸収合併存続会社／ 吸収分割承継会社	吸収合併消滅会社
（１） 名称	福井コンピュータ株式会社	福井コンピュータアーキテクト株式会社
（２） 所在地	福井県坂井市丸岡町磯部福庄第５号６番地	福井県坂井市丸岡町磯部福庄第５号６番地
（３） 代表者の役職・氏名	代表取締役　杉田　直	代表取締役　坪田　信
（４） 事 業 内 容	測量土木 CAD ソフトウェアの開発及び販売	建築 CAD ソフトウェアの開発及び販売
（５） 資本金	10,000,000 円	10,000,000 円
（６） 設 立 年 月 日	2012 年７月２日	2012 年７月２日
（７） 発 行 済 株 式 数	250,000 株	250,000 株
（８） 決算期	３月 31 日	３月 31 日
（９） 大株主及び持株比率	福井コンピュータホールディングス株式会社 100％	福井コンピュータホールディングス株式会社 100％
（10） 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2026 年３月期（単体）	2026 年３月期（単体）
純資産	2,585 百万円	2,253 百万円
総資産	6,086 百万円	5,039 百万円
１株当たり純資産	10,342 円	9,012 円
売上高	7,858 百万円	7,964 百万円
営 業 利 益	3,797 百万円	3,305 百万円
経 常 利 益	3,799 百万円	3,309 百万円
当 期 純 利 益	2,561 百万円	2,226 百万円
１株当たり当期純利益	10,244 円	8,904 円

	吸収分割会社
（１） 名称	福井コンピュータスマート株式会社
（２） 所在地	福井県坂井市丸岡町磯部福庄第５号６番地
（３） 代表者の役職・氏名	代表取締役　田辺　竜太
（４） 事 業 内 容	コンピュータソフトウェア操作指導の請負、FC Apps Direct の運営及び ITS 事業（選挙関連）
（５） 資本金	10,000,000 円
（６） 設 立 年 月 日	2013 年７月１日
（７） 発 行 済 株 式 数	250,000 株
（８） 決算期	３月 31 日
（９） 大株主及び持株比率	福井コンピュータホールディングス株式会社 100％
（10） 直前事業年度の財政状態及び経営成績	
決算期	2026 年３月期（単体）
純資産	574 百万円
総資産	1,013 百万円
１株当たり純資産	2,296 円
売上高	2,180 百万円
営 業 利 益	342 百万円
経 常 利 益	343 百万円
当 期 純 利 益	227 百万円
１株当たり当期純利益	911 円

６．分割する事業の概要

（1） 事 業 内 容	ＳＭ社におけるサポート事業
（2） 営 業 成 績 （2026 年３月期）	
売上高	1,391 百万円
（3） 分割する資産、負債の項目及び帳簿価額（2026 年３月 31 日時点）	
流 動 資 産	10 百万円
固 定 資 産	16 百万円
流 動 負 債	137 百万円
固 定 負 債	－

（注）「分割する資産、負債の項目及び帳簿価額」は、2026 年３月 31 日時点の資産、負債に関するものであり、効力発生日までの増減により変動することがあります。

７．本組織再編後の状況（予定）

(1) 福井コンピュータ株式会社

① 本組織再編後の会社概要

商号	福井コンピュータ株式会社
所在地	福井県坂井市丸岡町磯部福庄第５号６番地
代表者の役職・氏名	代表取締役　野坂　寅輝
事業内容	建築・測量・土木 CAD ソフトウェアの開発及び販売、コンピュータソフトウェアの操作指導
資本金	10,000,000 円
決算期	３月 31 日
大株主及び持株比率	Ｄ＆Ｆグループ株式会社 100％

② 本組織再編後における経営体制

本組織再編の効力発生日である 2027 年４月１日（予定）以降における経営体制は、取締役４名、監査役１名とし、その構成は下記のとおりとする予定です。

代表取締役 COO	野坂　寅輝	（社長執行役員）
取締役 CTO	柏木　保宏	（常務執行役員）
取締役 CSO	林　　俊英	
取締役	田辺　竜太	
監査役	合田　和宣	

（注）合田和宣氏は、株式会社ダイテックホールディングの監査等委員であり、その就任は本親会社合併の効力発生を条件としております。

(2) 福井コンピュータスマート株式会社

① 商号変更

当社は、本親会社合併に伴い、商号を「Ｄ＆Ｆグループ株式会社」へ変更することを予定しており、また、ＳＭ社は、本組織再編後、グループ共通のデータ・ＡＩ基盤及びこれらを活用したサービスを担う会社として位置づけ、当社グループとダイテックホールディンググループ各社が取り扱うデータの連携・活用を推進する役割を担うことを予定しております。このように、グループ全体を「繋ぐ」役割を果たす会社として、「Ｄ＆Ｆ　Ｃｏｎｎｅｃｔ株式会社」とすることを決定いたしました。

② 本組織再編後及び商号変更後の会社概要

新商号	Ｄ＆Ｆ Ｃｏｎｎｅｃｔ株式会社
本商号変更決議取締役会	2026 年 11 月 13 日
商号変更日	2027 年４月１日
代表者の役職・氏名	代表取締役　田辺　竜太
事業内容	FC Apps Direct の運営及び ITS 事業（選挙関連）、データ・AI 基盤の構築・運営及びこれらを活用したサービスの企画・開発・提供
資本金	10,000,000 円
決算期	３月 31 日
大株主及び持株比率	Ｄ＆Ｆグループ株式会社 100％

③ 本組織再編後における経営体制

本組織再編の効力発生日である 2027 年４月１日（予定）以降における経営体制は、取締役４名、監査役１名とし、その構成は下記のとおりとする予定です。

代表取締役 COO	田辺　竜太	（社長執行役員）
取締役 CDO	荒川　良照	（常務執行役員）
取締役	野坂　寅輝	
取締役	柏木　保宏	
監査役	合田　和宣	

（注）合田和宣氏は、株式会社ダイテックホールディングの監査等委員であり、その就任は本親会社合併の効力発生を条件としております。

８．今後の見通し

本組織再編は、当社の連結完全子会社間の吸収合併及び吸収分割であるため、当社連結業績への影響は軽微です。

以 上